

人形劇と浪曲と絵本が合体。見たことのない面白さ!

# まるごと馬場のぼる展

描いた つくった 楽しんだ ニャゴ!

人形劇

と 浪曲

でお届けするものがたり♪

スペシャルイベント

## きつね森の山男



原作 『きつね森の山男』馬場のぼる 作(こぐま社刊)

脚色・演出 ふじたあさや

出演 真山隼人(浪曲)・沢村さくら(曲師)・人形劇団クラルテ

©Noboru Baba

日時

2025年4月20日(日)

1回目 10時30分~12時 2回目 13時30分~15時

30分前開場 / 「浪曲って?」レクチャーあり

料金

●大人 / 3500円 ●学生(小学生~大学生) / 1500円  
●未就学児 / 無料ですが入場チケットが必要です(要保護者同伴)

※当日は、人形劇の観劇料で「まるごと馬場のぼる展」もご覧いただけます。  
※有料チケットでご入場の方は後日ゆっくりご覧いただける「まるごと馬場のぼる展」の招待券をお一人につき1枚プレゼント。  
※終演後「11ぴきのねこ」との写真撮影会もございます。  
(カメラは各自ご持参ください。撮影は、1グループにつき1枚です)

会場 山形美術館 3Fホール

定員 150名(全席自由)

チケットのお求めはこちら

チケット販売

●山形美術館……………☎023-622-3090  
●山形新聞社事業部…☎023-642-7955  
山形新聞支社・山形新聞販売店でもお取り寄せができます

山形新聞ウェブサイト

右記QRコードからもお申し込みいただけます。  
※チケットご予約後、お客さまのご都合によるキャンセル、払い戻しはできません。



【主催】山形新聞・山形放送、山形美術館 【協力】山形総合舞台サービス

寒がり殿様 VS きつね軍団 + 山男  
 せつなつちやうの？



人形劇と浪曲でお届けするものがたり♪

# きつね森の山男

ある日きつね森に山男がやってきた。  
 気が優しくて大根作りの名人の山男が  
 毛皮をねらう寒がりの殿様 VS きつね軍団の戦に巻き込まれ…  
 山男はきつね森の救世主になるのか？  
 大好物のふろふき大根がもたらす結末は!?



## 馬場のぼる

(1927-2001)

漫画家・絵本作家。青森県三戸町生まれ。1949年上京し、漫画家としてスタート。漫画『ブウタン』で第1回小学館漫画賞を受賞。64年絵本デビュー作の『きつね森の山男』で第11回産経児童出版文化賞、『11びきのねこ』で第15回産経児童出版文化賞を受賞。ほのぼのとあたたかい画風と深みのあるユーモア、独特の語り口の作品で、幼児から大人まで幅広い人気を集めている。

## ふじたあさや

劇作・演出家。1934年東京生まれ。早稲田大学演劇科在学中に、福田善之と合作の『富士山麓』で劇作家デビュー。主な作品に、『さんしょう太夫』(前進座・斎田喬戯曲賞受賞)、『しのだづま考』(中西和久一人芝居・文化庁芸術祭賞受賞)、『女殺油地獄』(人形劇団クラルテ・第74回文化庁芸術祭演劇部門大賞受賞)等がある。現代劇にとどまらず、古典から舞踊や児童劇、ミュージカルと幅広く活動している。

## 人形劇団クラルテ

1948年大阪で創立。『女殺油地獄』において第74回文化庁芸術祭演劇部門大賞受賞。幼稚園や保育所でのおひさま劇場・小学校での演劇教室作品、近松門左衛門・シェイクスピア・プレヒトなどの古典、森見登美彦作品など大人に向けた人形劇まで幅広く上演。創立60周年記念作品・手塚治虫『火の鳥』で全国公演。馬場のぼる作品「11びきのねこ」シリーズ6作を舞台化。

## 真山隼人

1995年生まれ。三重県鈴鹿市出身。2010年15歳で真山広若(現二代真山一郎)に入門、15年真山誠太郎門下に移籍。古典からオリジナル浪曲、舞台劇「阿呆浪士」・人形芝居「有頂天家族 二代目の帰朝」などへの出演多数。さまざまな挑戦を続ける注目の若手浪曲師。第73回文化庁芸術祭新人賞・第39回咲くやこの花賞・22年国立演芸場花形芸芸大賞銀賞・23年同金賞受賞。



## 沢村さくら

1974年生まれ。山形県東根市出身。2000年曲師沢村豊子に弟子入り。05年に大阪へ住まいを移し、以後大阪を中心に活動する。関東と上方の三味線を弾きこなし、後継者育成のための三味線ワークショップや、「曲師の会」を企画・主催している。知性と行動力を備えた実力者。第18回上方の裏方大賞・令和2年度大阪文化祭奨励賞受賞。



人形美術 | 松原康弘(人形劇団クラルテ)  
 舞台美術・映像プラン | サカイヒロト  
 美術製作 | 人形劇団クラルテ美術部  
 テーマ曲 | 藤原豊(東京音楽大学、同大学院教授)  
 写真 | 田嶋 哲  
 照明 | 永山康英(永山照明事務所)  
 企画 | 古賀恵子(人形劇団クラルテ)、  
 三戸俊徳(公益財団法人宝塚市文化財団)  
 制作 | 公益財団法人宝塚市文化財団、  
 川崎市アートセンター、三戸町

